育児休業取得状況等報告書

|  |  |
| --- | --- |
| １　企業名 | キャリアシステム株式会社 |
| ２　貴社の取組状況について  （１）男性の育児休業取得促進に取り組むきっかけ・背景  　20代、30代の社員が多く家庭と仕事の両立を支援するため。  （２）男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組  　就業規則（育児・介護休業規程）の整備と男性育休についての案内を社内に掲示し、　周知した。  （３）取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点  　制度の理解度を上げるため、窓口を設置し質問と相談を受けられるようにした。  （４）取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと  　代替要員を募集し、引継ぎを速やかに行える体制を整えた。  （５）定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください  　社内イントラネットで育休への取組と今後の目標を掲示。 | |

【企業担当者記載欄】

|  |  |
| --- | --- |
| １　育休取得期間 | 通算183日間 |
| ２　育児休業の取得について  （１）育児休業を取得したきっかけ  　以前、男性育休を取得した同僚から話を聞いた。  （２）育児休業を取得して良かったこと  　社会保険料の免除を受け、家計の負担が減ったこと。  （３）育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点  　引継ぎ業務を分散し、後任者への負担を軽減した。  （４）育児休業の取得経験を通して業務に生かせていること  　家庭の円満が仕事への意欲にもつながることを感じた。  （５）これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス  　職場復帰後に支障がないよう、休業中に業務の進捗状況など定期的に会社と連絡をとることを推奨する。 | |

【対象従業員記載欄】

（注意事項）

　支給要綱第３条第１項第12号に基づき、本書への記載事項を県のＷｅｂサイトに掲載します。　なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。